

## 公表 市における自己評価総括表（児童発達支援）

|                |                             |   |          |
|----------------|-----------------------------|---|----------|
| ○事業所名          | HIYOKO SPORTS長町南教室          |   |          |
| ○保護者評価実施期間     | 2025年 5月 15日 ～ 2025年 5月 31日 |   |          |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)                      | 7 | (回答者数) 5 |
| ○従業者評価実施期間     | 2025年 5月 20日 ～ 2025年 5月 31日 |   |          |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)                      | 5 | (回答者数) 5 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年 6月 9日                 |   |          |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み（※）だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等                                                                             | さらに充実を図るための取組等                                                                            |
|---|--------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | こどもの状況について、保護者・職員間で共有することができている。           | ・送迎時や電話・LINEにて、子どもの状況について共有を図っている。<br>・毎日朝礼時に、前日の様子について職員間で共有をし、必要に応じて話し合いを行い、迅速に対応、解決できるようにしている。 | ・子どもや保護者が相談しやすい場所となれるよう、悩みや相談に寄り添い、丁寧な対応をしていく。<br>・小さな共有漏れも指摘し合える、安心できる職場の雰囲気づくりを大切にしている。 |
| 2 | 活動の様子を定期的に保護者に発信している。                      | 日々の活動の様子を、写真や映像に記録し、ブログやLINEで発信をし、保護者と子どもの成長を共有している。                                              | 週、または月単位の活動内容やお知らせ等が周知できるよう、毎月事業所通信の作成、発信をしていきたい。                                         |
| 3 | 活動内容を定期的に見直し、子どもたちが飽きず楽しんで活動できるようにしている。    | 運動は週ごとに内容を変え、座学（視知覚トレーニング）も定期的に新しいものを増やしている。                                                      | 集団生活が主となっているが、個別活動やSSTなどを取り入れることで、より子どもの特性やニーズに合わせた支援が提供できるようにしていきたい。                     |

|   | 事業所の弱み（※）だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等                                                 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等                                 |
|---|--------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|
| 1 | 保護者支援として、保護者同士の交流や研修会等の機会や情報提供を行っていなかった。   | ・保護者のニーズの把握不足。<br>・支援の必要性について職員間で共通認識が持てていなかった。                   | 保護者参観や交流会・研修会の開催や、外部イベント・研修等への案内を行っていく。              |
| 2 | 危機管理における様々な訓練を行っていなかった。                    | ・実施日や頻度を明確にしておらず、結果的に後回しになっていた。<br>・消防や警察などとの連携を取っておらず、訓練の相談役がない。 | ・年間の訓練計画をあらかじめ設定する。<br>・外部研修や消防署との連携訓練を取り入れ、負担を軽減する。 |
| 3 |                                            |                                                                   |                                                      |